Press Release

報道関係者各位

2026 年 11 月 25 日

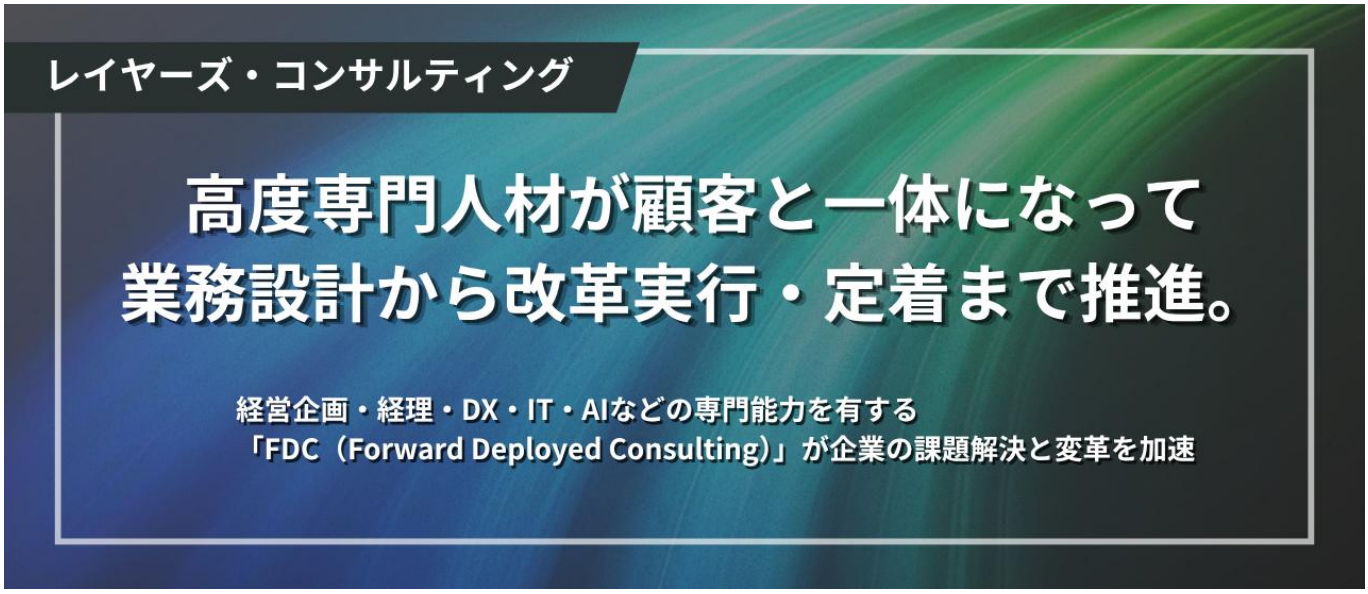
株式会社レイヤーズ・コンサルティング

レイヤーズ・コンサルティングの高度専門人材が顧客と一体になって業務設計から改革実行・定着まで推進。

経営企画・経理・DX・IT・AIなどの専門能力を有する「FDC（Forward Deployed Consulting)」が企業の課題解決と変革を加速

株式会社レイヤーズ・コンサルティング（東京都品川区、代表取締役 CEO：杉野　尚志、以下：レイヤーズ)は、高度専門人材が顧客企業の現場に深く入り込み、継続的な業務改善と抜本的な業務改革を一体で推進する新サービス「FDC（Forward Deployed Consulting）（※)」を本格展開いたします。

（※）FDC（Forward Deployed Consulting)：コンサルタントが顧客企業の現場に入り、顧客と一体となって業務設計から改善・改革の実行、定着までを一貫して推進するコンサルティング手法。



本サービスは、高い専門知識と技能を有するコンサルタントが顧客企業に常駐し、組織の一員のように顧客と一体になって現場の課題発見から改善策の立案・実行・定着までを一貫して支援するものです。レイヤーズが培ってきたコンサルティングの専門知見と現場での実行力を融合し、業務の安定運営と生産性向上の両立を目指します。

近年の激しい経営環境の変化や AI・デジタル技術の進展に伴い、特に企業の企画部門や情報システム部門には、全社的な課題解決や企業変革を推進する役割が求められています。一方、多様かつ変化し続ける課題に対して、自社での専門人材の確保や個別案件単位で外部支援を求めることには限界があります。

本サービスでは、あらかじめ定義された案件に対して支援を提案することにとどまらず、顧客が抱えるさまざまな困りごとに対し、その解決に必要な知識・経験・技能を有する最適なコンサルタントを配置します。単なる人員の補充ではなく、顧客の業務や組織への理解を深めながら、変化する課題に柔軟かつ機動的に対応し、顧客企業の課題解決力そのものを高めていきます。

レイヤーズはすでに大手企業の経営管理部門や情報システム部門などで多くの支援実績を有しており、今後も経営企画、経営管理、経理、SCM、人事、AI・DX など幅広い領域への展開を推進してまいります。

■ 背景：複雑化する経営・業務課題と、課題解決を担う専門人材の不足

人材不足や業務の複雑化・属人化が進むなか、企業には既存業務の安定運営と並行して、業務プロセスの見直しや標準化、AI・デジタル技術の活用による抜本的な業務改革が求められています。

しかし、日々の業務に追われる現場では、改革の必要性を認識していても、十分な時間やリソースを確保できず、改革が先送りされるケースも少なくありません。また、外部人材の活用によって、一時的に業務負荷を軽減できても、既存の業務のやり方そのものを変えなければ、持続的な生産性向上にはつながりません。業務改革を実現するためには、現場の実態を深く理解したうえで業務プロセスや仕組みを見直し、新たな業務のあり方を現場に根付かせることが重要です。

こうしたなか、顧客の現場に入り込み、AI・デジタル技術の実装を推進する「FDE（Forward Deployed Engineering)」型の支援が注目されています。

レイヤーズは、現場密着型のアプローチを経営・業務改革の領域にも広げ、顧客と一体になって日々の課題を解決しながら、継続的な業務改善と抜本的な業務改革を推進する「FDC サービス」を本格展開します。

■ FDC サービスの概要

FDC（Forward Deployed Consulting）は、コンサルタントが顧客企業の現場に参画し、社員と一体となって業務の設計・改善・改革までを推進するサービスです。

従来のコンサルティングにおける課題分析や改革構想の策定にとどまらず、コンサルタント自らが実務を担うことで、現場の実態を的確に把握し、実効性の高い改善策を迅速に実行します。

単なる業務代行とは異なり、業務プロセスの標準化・効率化や AI・デジタル技術の活用などを通じて、業務の高度化と持続的な生産性向上を牽引します。これにより、支援先企業の主力メンバーが重要なコア業務に集中することが可能になります。

■ レイヤーズの FDC サービスの 3 つの特長

1. コンサルティングの専門性を備えた人材を、少人数から安定的に提供

豊富な経験と専門スキルを持つコンサルタントを、顧客企業のニーズに応じて少人数から柔軟に配置します。経営企画、経営管理、経理、SCM、人事、AI・DX など、幅広い領域で培ってきた専門知見を活かし、日々の業務運営から高度な課題への対応まで、安定的な支援を提供します。

2. 現場の当事者として主体的に業務を設計・運営し、継続的な改善・改革を推進

コンサルタントが顧客企業の社員と密にコミュニケーションを図りながら、現場の当事者として主体的に業務を設計・運営します。

日々の実務を通じて課題を把握し、レイヤーズが蓄積してきた専門知見や社内のノウハウを活用して、改善策の立案から実行までを推進。業務の安定運営と継続的な生産性向上を両立します。

3. 業務改善から出口戦略まで、将来を見据えた運営体制の構築を支援

業務プロセスの標準化・効率化や AI・デジタル技術の活用を通じて、業務の属人化解消と生産性向上を推進します。

さらに、業務改善の成果や顧客企業の将来的な方針を踏まえ、契約終了後の自社運営への移行や、レイヤーズの BPO サービスを活用した業務運営体制への移行など、出口戦略の検討・実行まで一貫して支援します。

■FDC サービスの活用例

各部門の業務課題に対し、専門性を持つコンサルタントが、日々の業務運営から改善・改革まで一貫してご支援します。

部門	想定される課題	FDCによる支援内容の例
経営企画	・中長期的成長戦略の具体化が進まない ・市場・経営環境の変化への対応が遅れる ・全社横断の施策推進が難しい	・市場・競合分析、成長戦略の策定支援 ・全社プロジェクトの企画・推進支援 ・経営管理の高度化に向けた仕組みづくり
経理・財務	・Excel作業の増大、専門人材の不足 ・決算・管理会計業務の属人化 ・財務データの分析・活用が不十分	・業務プロセスの見直し・効率化支援 ・決算業務の高度化支援 ・財務データの可視化・分析基盤の構築支援
人事	・人事・給与業務の煩雑化 ・制度運用の負荷増大 ・人事DXの遅れ	・人事・給与関連業務の運営 ・業務プロセスの見直し ・システム活用による効率化・高度化を支援
SCM・生産管理	・需給調整・在庫管理業務の属人化 ・部門間連携の不足 ・データ活用の遅れ	・SCM戦略見直し支援 ・需給計画・在庫管理などの業務運営を支援 ・業務プロセスの標準化やデータ活用による改善を推進
DX・情報システム	・既存システムの老朽化 ・IT人材の不足 ・システム運用・保守の負荷増大、DX推進の停滞	・DX戦略・ロードマップの策定支援 ・システム運用・保守、IT関連業務の管理 ・改善課題の抽出、AI・デジタル技術の活用を支援
営業企画	・売上・収益分析や営業管理業務の負荷が高く、改善活動に手が回らない ・事業ポートフォリオの最適化が必要	・売上・収益分析、営業KPI管理 ・営業プロセスの可視化・改善支援 ・事業管理の高度化・ポートフォリオ見直し支援

※想定される課題と支援内容を例示したものであり、当社の実績を示すものではありません。

■ FDC サービスのご支援事例

① 大手電機メーカー：管理会計業務の効率化支援

慢性的な人手不足や複雑な Excel ファイルの活用による業務の属人化といった課題に対し、管理会計に関する専門知識と業務改革のノウハウを有するコンサルタントが現場に参画し、月次の管理会計業務を顧客社員と一体となって運営。

日々の業務を通じて業務プロセスや課題の構造を深く理解し、改善課題の抽出から解決策の立案・実行までを機動的に推進しました。即時に対応できる改善策を実行するとともに、翌月の業務サイクルで効果の検証・改良を重ねることで、業務の標準化や属人化の解消を進め、業務の安定運営と生産性向上の両立を図りました。

② 大手商社：DX 部門における業務運営・改善支援

システム運用・保守に関する専門人材の確保や、担当者の入れ替わりによるノウハウの蓄積不足などの課題に対し、IT と業務改革の双方に精通したコンサルタントがチーム体制で現場に参画し、顧客社員と一体となって業務運営を支援。

日々の実務を担うなかで、業務プロセスやシステム運用上の課題を抽出し、コンサルティングの知見を活かした業務の標準化・効率化を推進し、チーム内での知識や経験の共有を通じて、特定の担当者に依存しない業務体制の構築とノウハウの蓄積を図りました。単なるシステム運用・保守業務の代行にとどまらず、安定的かつ持続的な業務運営体制を構築することで、顧客社員が IT 戦略の立案や DX の推進など、より付加価値の高い業務に注力できる環境づくりを支援しました。

　レイヤーズは、FDC サービスの提供領域をさらに広げ、顧客企業が抱える多様な業務課題に対応してまいります。今後も顧客企業の現場に深く入り込み、ともに考え、実行する支援を通じて、企業の生産性向上と持続的な成長に貢献してまいります。

■ FDC サービスの詳細

https://www.layers.co.jp/consulting-service/fdc/

■株式会社レイヤーズ・コンサルティングについて

1983 年に創業した 555 名のコンサルタントを有する日本発の独立系コンサルティング会社です。私たちは自らが「戦う創造集団」として、オープンイノベーションの実現や社内常識の打破を通じて、お客様が激しい環境変化の中、勝ち残るためのパワーエンジンとしてご支援することを使命としております。
経営管理制度の構築・導入、会計システム再構築、人事経理業務改革、人事・タレントマネジメントシステム構築、人事制度設計、原価企画、原価管理、製品開発プロセス開発、事業戦略再構築、新規事業開発、デジタルトランスフォーメーション推進などの幅広い領域で、国内有力企業約 500 社に対し、約 1,000 プロジェクトのコンサルティングサービスを提供しております。

URL：https://www.layers.co.jp/
社名：株式会社レイヤーズ・コンサルティング
所在地：東京都品川区上大崎 3-1-1 目黒セントラルスクエア
設立：1983 年 12 月
代表：代表取締役 CEO　杉野 尚志
コンサルティング領域：
1．経営管理（会計）
2．事業戦略（新規事業・M&A）・マーケティング
3．サプライチェーン（設計、生産、物流）
4．ヒューマンリソース（組織・人事）
5．ＤＸ・ＥＲＰ・ＡＩ（情報）
6．ビジネスプロセスアウトソーシング（BPO）

本件に関するお問い合わせ
株式会社レイヤーズ・コンサルティング
マーケティング部　　TEL：03-5791-1189